

理学療法関連レッスン公開中 179レッスン(セミナー形式)

大分類	中分類	小分類	レッスン名(セミナー形式)	所属・役職	講師名	公開月
理学療法関連 レッスン セミナー 形式	臨床医学	整形外科	肩甲骨骨折とSLAC wrist	兵庫医科大学 教授	藤岡宏幸先生	2014年12月
			小児上肢骨折と骨折と外傷骨折 肘関節脱臼とモンテジア骨折 新鋭末梢神経損傷の治療	兵庫医科大学 教授 整形外科 医師	藤岡宏幸先生	2014年12月
	基礎分野	基礎研究	理学療法基礎研究Ⅰ(1)	神奈川県立保健福祉大学 教授	菅原憲一先生	2015年1月
			理学療法基礎研究Ⅱ(2)	神奈川県立保健福祉大学 教授	菅原憲一先生	2015年1月
			理学療法基礎研究Ⅲ(1)	神奈川県立保健福祉大学 教授	菅原憲一先生	2015年1月
			理学療法基礎研究Ⅳ(2)	神奈川県立保健福祉大学 教授	菅原憲一先生	2015年1月
		評価・測定	表面筋電図の基礎と臨床(1)	日本リハビリテーション技術教育研究機構	下野俊哉先生	2014年11月
			表面筋電図の基礎と臨床(2)	日本リハビリテーション技術教育研究機構	下野俊哉先生	2014年11月
			表面筋電図の基礎と臨床(3)	日本リハビリテーション技術教育研究機構	下野俊哉先生	2014年11月
			表面筋電図の基礎と臨床(4)	日本リハビリテーション技術教育研究機構	下野俊哉先生	2014年11月
			触診(触診で診るもの)-(1)	兵庫医科大学 教授	川口浩太郎先生	2015年10月
			触診(触診で診るもの)-(2)	兵庫医科大学 教授	川口浩太郎先生	2015年10月
	解剖学・生理学	触診(触診で診るもの)-(3)	兵庫医科大学 教授	川口浩太郎先生	2015年10月	
		触診(触診で診るもの)-(4)	兵庫医科大学 教授	川口浩太郎先生	2015年10月	
	脳神経分野	その他	触診(触診で診るもの)-(5)	兵庫医科大学 教授	川口浩太郎先生	2015年10月
			触診(触診で診るもの)-(6)	兵庫医科大学 教授	川口浩太郎先生	2015年10月
			立ちくらみ 起立性低血圧とは	岐阜医科大学 教授	田中邦彦先生	2016年10月
立ちくらみ 前庭機能検査			岐阜医科大学 教授	田中邦彦先生	2016年10月	
脳機能基礎		Basic Life Support (一次救命処置) CPR心臓蘇生法、人工呼吸	大阪厚生病院 リハビリテーションセンター	宮崎義平先生	2017年2月	
		Basic Life Support (一次救命処置) AEDの使用法	大阪厚生病院 リハビリテーションセンター	宮崎義平先生	2017年2月	
		脳整理学(生理学) 入門編 一般制・生理学の整理(1)	四條学園大学 准教授	雨夜勇作先生	2015年9月	
		脳整理学(生理学) 入門編 一般制・生理学の整理(2)	四條学園大学 准教授	雨夜勇作先生	2015年9月	
		脳整理学(生理学) 入門編 一般制・生理学の整理(3)	四條学園大学 准教授	雨夜勇作先生	2015年9月	
		脳整理学(生理学) 入門編 一般制・生理学の整理(4)	四條学園大学 准教授	雨夜勇作先生	2015年9月	
脳神経分野	脳卒中	脳卒中片麻痺に対する理学療法Ⅰ 脳卒中片麻痺とは	城西国際大学	谷内幸善先生	2017年11月	
		脳卒中片麻痺に対する理学療法Ⅱ 中枢神経システムとその評価	城西国際大学	谷内幸善先生	2017年11月	
		脳卒中片麻痺に対する理学療法Ⅲ 中枢神経システムに基づいたアプローチ理論	城西国際大学	谷内幸善先生	2017年11月	
		脳卒中片麻痺に対する理学療法Ⅳ「身体」として	城西国際大学	谷内幸善先生	2017年11月	
	神経筋障害	脳卒中片麻痺に対する理学療法Ⅴ「座位⇄立位」アプローチの視点から考えるための視点	城西国際大学	谷内幸善先生	2017年11月	
		脳卒中片麻痺に対する理学療法Ⅵ「座位⇄立位」アプローチの視点から考えるための視点	城西国際大学	谷内幸善先生	2017年11月	
		脳卒中片麻痺に対する理学療法Ⅶ「歩行」アプローチの視点	城西国際大学	谷内幸善先生	2017年11月	
		脳卒中片麻痺に対する理学療法Ⅷ「歩行」アプローチの視点	城西国際大学	谷内幸善先生	2017年11月	
		摂食・嚥下障害に対するリハビリテーション 嚥下の構造、機能解剖と運動学	大阪厚生病院 リハビリテーションセンター	森憲一先生	2018年4月	
		摂食・嚥下障害に対するリハビリテーション 姿勢と嚥下の関係	大阪厚生病院 リハビリテーションセンター	森憲一先生	2018年4月	
臨床心理	脳機能基礎	摂食・嚥下障害に対するリハビリテーション ポジショニング	大阪厚生病院 リハビリテーションセンター	森憲一先生	2018年4月	
		摂食・嚥下障害に対するリハビリテーション 姿勢と嚥下の関係	大阪厚生病院 リハビリテーションセンター	森憲一先生	2018年4月	
		脳卒中前線 脳卒中理学療法に対するマインドセット(心構え)	京都大学 退任 浅川金次郎神経科病院	山本裕之先生	2017年12月	
		脳卒中前線 回復期につなげる急性期理学療法	京都大学 退任 浅川金次郎神経科病院	山本裕之先生	2017年12月	
	神経筋障害	脳卒中前線 実生活に向けた回復期理学療法	京都大学 退任 浅川金次郎神経科病院	山本裕之先生	2017年12月	
		神経科学的知見を応用した脳卒中リハビリテーションの実践(1)	摂南総合病院 認知神経リハビリテーション センター 科長	奥澤博之先生	2014年9月	
		神経科学的知見を応用した脳卒中リハビリテーションの実践(2)	摂南総合病院 認知神経リハビリテーション センター 科長	奥澤博之先生	2014年9月	
		パーキンソン病の理学療法(1)	武庫川女子大学 教授	松尾善美先生	2015年7月	
		パーキンソン病の理学療法(2)	武庫川女子大学 教授	松尾善美先生	2015年7月	
		パーキンソン病の理学療法(3)	武庫川女子大学 教授	松尾善美先生	2015年7月	
運動器分野	スポーツ理学療法	インテラクティブ・マトリクス入門(1)	奈良学園大学 教授	辻下守弘先生	2014年9月	
		インテラクティブ・マトリクス入門(2)	奈良学園大学 教授	辻下守弘先生	2014年9月	
		インテラクティブ・マトリクス入門(3)	奈良学園大学 教授	辻下守弘先生	2014年9月	
		インテラクティブ・マトリクス入門(4)	奈良学園大学 教授	辻下守弘先生	2014年9月	
	運動器	バイオフィードバックの国際状況と日本での可能性 - バイオフィードバックとは	ナチュラル心療内科クリニック	竹林直紀先生	2016年4月	
		バイオフィードバックの国際状況と日本での可能性 - 米国におけるBF	ナチュラル心療内科クリニック	竹林直紀先生	2016年4月	
		バイオフィードバックの国際状況と日本での可能性 - BFの応用	ナチュラル心療内科クリニック	竹林直紀先生	2016年4月	
		歩行のバイオメカニクス(1)	神奈川県立保健福祉大学 教授	石井慎一郎先生	2014年9月	
		歩行のバイオメカニクス(2)	神奈川県立保健福祉大学 教授	石井慎一郎先生	2014年9月	
		歩行のバイオメカニクス(3)	神奈川県立保健福祉大学 教授	石井慎一郎先生	2014年9月	
運動器分野	スポーツ理学療法	歩行のバイオメカニクス(4)	神奈川県立保健福祉大学 教授	石井慎一郎先生	2014年9月	
		リアライン・コンセプトの理論と徒手療法(1)	広島国際大学 教授	浦田和芳先生	2015年2月	
		リアライン・コンセプトの理論と徒手療法(2)	広島国際大学 教授	浦田和芳先生	2015年2月	
		リアライン・コンセプトの理論と徒手療法(3)	広島国際大学 教授	浦田和芳先生	2015年2月	
	運動器	リアライン・コンセプトの理論と徒手療法(4)	株式会社GLAB 代表取締役	浦田和芳先生	2015年2月	
		動作分析による評価・治療 その限界 - 特に運動器疾患から動作分析をしてみましょう(症例3例)	森/宮医科大学 教授	河村廣幸先生	2016年9月	
		動作分析による評価・治療 その限界 - 特に運動器疾患から動作分析をしてみましょう(症例3例)	森/宮医科大学 教授	河村廣幸先生	2016年9月	
		動作分析による評価・治療 その限界 - 特に運動器疾患から動作分析をしてみましょう(症例3例)	森/宮医科大学 教授	河村廣幸先生	2016年9月	
		動作分析による評価・治療 その限界 - 特に運動器疾患から動作分析をしてみましょう(症例3例)	森/宮医科大学 教授	河村廣幸先生	2016年9月	
		動作分析による評価・治療 その限界 - 特に運動器疾患から動作分析をしてみましょう(症例3例)	森/宮医科大学 教授	河村廣幸先生	2016年9月	
運動器分野	スポーツ理学療法	運動療法の基礎知識 可動域制限に対する運動療法	兵庫医科大学 教授	宮本俊樹先生	2016年11月	
		運動療法の基礎知識 筋力低下に対する運動療法	兵庫医科大学 教授	宮本俊樹先生	2016年11月	
		運動療法の基礎知識 持久力低下に対する運動療法・運動療法の可能性	兵庫医科大学 教授	宮本俊樹先生	2016年11月	
		運動療法の基礎知識 持久力低下に対する運動療法・運動療法の可能性	兵庫医科大学 教授	宮本俊樹先生	2016年11月	
	疼痛管理	肩関節疾患に対するリハビリテーション 肩関節・肩甲骨・脊柱の構造と機能	大阪厚生病院 リハビリテーションセンター	原田宏隆先生	2017年10月	
		肩関節疾患に対するリハビリテーション 症例提示	大阪厚生病院 リハビリテーションセンター	原田宏隆先生	2017年10月	
		足部の機能解剖と評価	株式会社 互生会大阪厚生病院 リハビリテーションセンター	佐伯訓明先生	2017年8月	
		変形性膝関節症に対する理学療法 診断的リズニング	大阪厚生病院 リハビリテーションセンター	山田 英司先生	2016年3月	
		変形性膝関節症に対する理学療法 保存的理学療法のエビデンス	大阪厚生病院 リハビリテーションセンター	山田 英司先生	2016年3月	
		変形性膝関節症に対する理学療法 保存的理学療法のエビデンス	大阪厚生病院 リハビリテーションセンター	山田 英司先生	2016年3月	
内部障害分野	呼吸器	スポーツ外傷の理学療法(1)	甲南女子大学 教授	伊藤浩光先生	2014年9月	
		スポーツ外傷の理学療法(2)	甲南女子大学 教授	伊藤浩光先生	2014年9月	
		スポーツ外傷の理学療法(3)	甲南女子大学 教授	伊藤浩光先生	2014年9月	
		スポーツ外傷の理学療法(4)	甲南女子大学 教授	伊藤浩光先生	2014年9月	
	疼痛管理	痛みを緩和する臨床応用(1)	甲南女子大学 准教授	西上智彦先生	2014年10月	
		痛みを緩和する臨床応用(2)	甲南女子大学 准教授	西上智彦先生	2014年10月	
		痛みを緩和する臨床応用(3)	甲南女子大学 准教授	西上智彦先生	2014年10月	
		痛みを緩和する臨床応用(4)	甲南女子大学 准教授	西上智彦先生	2014年10月	
		痛みの最新知見と臨床応用(1)	甲南女子大学 准教授	西上智彦先生	2014年10月	
		痛みの最新知見と臨床応用(2)	甲南女子大学 准教授	西上智彦先生	2014年10月	
生活環境支援 分野	介護予防	痛みの最新知見と臨床応用(3)	甲南女子大学 准教授	西上智彦先生	2014年10月	
		痛みの最新知見と臨床応用(4)	甲南女子大学 准教授	西上智彦先生	2014年10月	
		痛みの最新知見と臨床応用(5)	甲南女子大学 准教授	西上智彦先生	2014年10月	
		痛みの最新知見と臨床応用(6)	甲南女子大学 准教授	西上智彦先生	2014年10月	
	物理療法	ICUにおける臨床 ~ 疼痛管理を中心に ~	独立行政法人 労働者健康安全機構 大阪労災病院 中央リハビリテーション部	西村真人先生	2017年8月	
		慢性閉塞性肺疾患に対する理学療法(1)	北野病院 リハビリテーション センター長 博士(リハビリテーション科学)	本田憲胤先生	2015年9月	
		慢性閉塞性肺疾患に対する理学療法(2)	北野病院 リハビリテーション センター長 博士(リハビリテーション科学)	本田憲胤先生	2015年9月	
		慢性閉塞性肺疾患に対する理学療法(3)	北野病院 リハビリテーション センター長 博士(リハビリテーション科学)	本田憲胤先生	2015年9月	
		慢性閉塞性肺疾患に対する理学療法(4)	北野病院 リハビリテーション センター長 博士(リハビリテーション科学)	本田憲胤先生	2015年9月	
		慢性閉塞性肺疾患に対する理学療法(5)	北野病院 リハビリテーション センター長 博士(リハビリテーション科学)	本田憲胤先生	2015年9月	
生活環境支援 分野	介護予防	外科手術前後の呼吸理学療法(1)	兵庫医科大学 教授	玉木彰先生	2015年8月	
		外科手術前後の呼吸理学療法(2)	兵庫医科大学 教授	玉木彰先生	2015年8月	
		慢性閉塞性肺疾患(COPD)に対する呼吸リハビリテーション(1)	兵庫医科大学 教授	玉木彰先生	2015年8月	
		慢性閉塞性肺疾患(COPD)に対する呼吸リハビリテーション(2)	兵庫医科大学 教授	玉木彰先生	2015年8月	
	物理療法	呼吸ケアにおける呼吸リハビリテーションの役割(1)	結核予防会 榎十字病院 呼吸ケアリハビリテーション 部長	千住秀明先生	2016年8月	
		呼吸ケアにおける呼吸リハビリテーションの役割(2)	結核予防会 榎十字病院 呼吸ケアリハビリテーション 部長	千住秀明先生	2016年8月	
		呼吸ケアにおける呼吸リハビリテーションの役割(3)	結核予防会 榎十字病院 呼吸ケアリハビリテーション 部長	千住秀明先生	2016年8月	
		呼吸ケアにおける呼吸リハビリテーションの役割(4)	結核予防会 榎十字病院 呼吸ケアリハビリテーション 部長	千住秀明先生	2016年8月	
		理学療法の臨床 内部障害の理学療法 呼吸理学療法(臨床編)	大阪厚生病院 リハビリテーションセンター	石田文香先生	2018年2月	
		理学療法の臨床 内部障害の理学療法 呼吸理学療法(臨床編)	大阪厚生病院 リハビリテーションセンター	石田文香先生	2018年2月	
生活環境支援 分野	介護予防	高齢者のフレイルと予防戦略 フレイルとサルコペニア	兵庫医科大学 教授	永井宏達先生	2017年2月	
		高齢者のフレイルと予防戦略 フレイルと栄養	兵庫医科大学 教授	永井宏達先生	2017年2月	
		高齢者のフレイルと予防戦略 フレイルと転倒・フレイルに対する介入	兵庫医科大学 教授	永井宏達先生	2017年2月	
		高齢者のフレイルと予防戦略 フレイルと転倒・フレイルに対する介入	兵庫医科大学 教授	永井宏達先生	2017年2月	
	物理療法	ロコモティブシンドローム 一療士の関わり(1)	宮崎大学 医学部整形外科 リハビリテーション部 教授	帖佐悦男先生	2016年8月	
		ロコモティブシンドローム 一療士の関わり(2)	宮崎大学 医学部整形外科 リハビリテーション部 教授	帖佐悦男先生	2016年8月	
		ロコモティブシンドローム 一療士の関わり(3)	宮崎大学 医学部整形外科 リハビリテーション部 教授	帖佐悦男先生	2016年8月	
		ロコモティブシンドローム 一療士の関わり(4)	宮崎大学 医学部整形外科 リハビリテーション部 教授	帖佐悦男先生	2016年8月	
		電気刺激療法(1)	兵庫医科大学 准教授	坂口顕先生	2015年8月	
		電気刺激療法(2)	兵庫医科大学 准教授	坂口顕先生	2015年8月	
物理療法	電気刺激療法(3)	兵庫医科大学 准教授	坂口顕先生	2015年8月		
	電気刺激療法(4)	兵庫医科大学 准教授	坂口顕先生	2015年8月		

理学療法関連レッスン公開中 179レッスン(セミナー形式)

大分類	中分類	小分類	レッスン名(セミナー形式)	所属・役職	講師名	公開月
産業理学療法分野	産業理学療法入門編		集団指導と講習会のためのプレゼン方法の進め方(1)	一般社団法人 産業理学療法研究会 副会長	浅田史成先生	2014年9月
			集団指導と講習会のためのプレゼン方法の進め方(2)			
	腰痛予防編		産業理学療法(腰痛編)(1)	一般社団法人 産業理学療法研究会 副会長	浅田史成先生	2015年3月
			産業理学療法(腰痛編)(2)			
	高齢者対策		産業理学療法(腰痛編)(3)			
			産業理学療法(腰痛編)(4)			
	メンタルヘルス対策		産業理学療法～企業における高齢者対策～(1)	一般社団法人 産業理学療法研究会 会長	高野賢一郎先生	2015年4月
			産業理学療法～企業における高齢者対策～(2)			
	メタリックシンドローム		産業保健分野におけるメンタルヘルス対策	一般社団法人 産業理学療法研究会	川又肇次先生	2015年2月
			メタリックシンドロームに対する産業理学療法(1)	一般社団法人 産業理学療法研究会	佐藤友則先生	2015年12月
産業保健分野で活躍する理学療法士		メタリックシンドロームに対する産業理学療法(2)				
		産業保健分野で活躍する理学療法士	オフィス環境改善コンサルタント 愛知医科大学運動療育センター Empowerment school SOLEIL	山内晴康先生 下和弘先生 福田裕子先生	2015年12月	
VDT作業を原因とする肩こりの予防		VDT作業を原因とする 肩こりの予防(肩こりの原因と疾患)	一般社団法人 産業理学療法研究会 会長	高野賢一郎先生	2016年2月	
		VDT作業を原因とする 肩こりの予防(肩こりの予防)				
労働衛生の3管理		労働衛生の3管理 労働衛生管理体制の概要を理解・健康管理の概要を理解	一般社団法人 産業理学療法研究会	谷直道先生	2016年6月	
		労働衛生の3管理 作業環境管理の概要を理解・作業管理の概要を理解				
教育・管理		地域包括ケアシステムとセラピストの管理者としての組織マネジメント(1)	社会医療法人社団 沼南会 沼南病院 経営管理部 リハビリテーション部 副部長	森田裕治先生	2015年10月	
		地域包括ケアシステムとセラピストの管理者としての組織マネジメント(2)				
		組織マネジメント概論(1)	神戸大学大学院 経営学研究科 教授 博士(経営学)	上林憲雄先生	2015年10月	
		組織マネジメント概論(2)				
		組織マネジメント概論(3)				
		組織マネジメント概論(4)				
		臨床実習教育方法論(1)				
		臨床実習教育方法論(2)	兵庫医科大学 教授 博士(保健学)	日高正巳先生	2014年9月	
		臨床実習教育方法論(3)				
		臨床実習教育方法論(4)				
		理学療法士の現状と今後 管理教育の必要性(1)				
		理学療法士の現状と今後 管理教育の必要性(2)	自由が丘整形外科 事務長	山口剛先生	2015年12月	
		理学療法士の現状と今後 管理教育の必要性(3)				
		理学療法士の現状と今後 管理教育の必要性(4)				
		近年の学生の特性に注目した新人教育について(1)	佐藤第一病院 リハビリテーション部 係長	藤原慶作先生	2015年12月	
近年の学生の特性に注目した新人教育について(2)						
Womens Health		リハビリテーション現場におけるマネージメント 組織の分析・ミッション・戦略目標の作成	株式会社 互恵会大阪回生病院 リハビリテーションセンター	森重一先生	2016年5月	
		リハビリテーション現場におけるマネージメント 組織の分析・ミッション・戦略目標の作成				
		明日から実践一階層別・課題別・職能別管理運営 組織とは	医療法人社団筑波記念会 筑波記念病院 リハビリテーション事業 総括	斉藤秀之先生	2016年12月	
		明日から実践一階層別・課題別・職能別管理運営 階層別管理運営の実践				
		明日から実践一階層別・課題別・職能別管理運営 職能別管理運営の実践				
		リハビリテーションにおけるリスクコミュニケーション リスクとは	株式会社 互恵会大阪回生病院 リハビリテーションセンター	山元昭彦先生	2017年9月	
		リハビリテーションにおけるリスクコミュニケーション リスクコミュニケーション				
		シミュレーション練習を用いたリスク管理・対策 リスクの予防と分析	医療法人大橋会 葛城病院 リハビリテーション部 理学療法課 課長	西川正一郎先生	2017年6月	
		シミュレーション練習を用いたリスク管理・対策 リハビリテーションのリスクとは?				
		社会化と再社会 再社会のための必要な支援 ～理学療法士にできること～ 社会と再社会化の理論	エムスリードクターサポート株式会社 バリエーション推進部 リハビリテーション担当部長	大工谷新一先生	2017年12月	
		社会化と再社会 再社会のための必要な支援 ～理学療法士にできること～ 再社会のための必要な支援(理学療法士にできること)				
		診療ガイドラインの基礎知識と活用法 エビデンス・ペーパードキュメントとは				
		診療ガイドラインの基礎知識と活用法 診療ガイドラインとは	株式会社豊通オールライフ AVC THE PHYSIO STUDIO 京都大学大学院 博士後期課程	藤本修平先生	2018年5月	
		診療ガイドラインの基礎知識と活用法 診療ガイドラインの活用				
		セミナー事前学習		就業と組織 ～セラピストも知っておくべき「お金」の知識～(1)	株式会社P-text 代表	東克哉先生
就業と組織 ～セラピストも知っておくべき「お金」の知識～(2)						
就業と組織 ～セラピストも知っておくべき「お金」の知識～(3)						
平成30年度医療・介護同時改定について これまでの改定と今後のスケジュール	介護老人保健施設ロラウンド			森山 浩明先生	2018年3月	
婦人科領域疾患に対するリハビリテーション～骨盤底筋機能と臓器脱について～1	大阪回生病院 リハビリテーションセンター			森本千保子先生	2017年3月	
婦人科領域疾患に対するリハビリテーション～骨盤底筋機能と臓器脱について～2						
ウィメンズヘルス 疾患に対する骨盤底筋トレーニングの基礎知識	兵庫医科大学 リハビリテーション学部			森明子先生	2017年7月	
ウィメンズヘルス 骨盤底筋トレーニングを習慣化する臨床的要素						
骨盤臓器脱の保存療法 理学療法科との連携を目指して 女性特有症状を診る注意点	株式会社 互恵会大阪回生病院 婦人科			加藤宗亮先生	2017年7月	
骨盤臓器脱の保存療法 理学療法科との連携を目指して 骨盤臓器脱とは						
骨盤臓器脱の保存療法 理学療法科との連携を目指して 骨盤臓器脱の保存的治療						
老年症候群の基礎(介護予防)	日本大学 スポーツ科学部			小松泰孝先生	2017年4月	
加齢(age)と運動生理学	東邦大学 医学部			室増男先生	2017年4月	
高齢者に対する運動療法の基礎	東京工科大学 医療保健学部 筑波大学大学院 人間総合科学研究科			菅原仁先生 山田英先生	2017年4月	
その他				セラピストに必要な行動科学の知識(1)		
		セラピストに必要な行動科学の知識(2)				
		セラピストに必要な行動科学の知識(3)				
		セラピストに必要な行動科学の知識(4)	奈良学園大学 教授	辻下守弘先生	2014年9月	

医学・薬学関連レッスン公開中 47レッスン  
※このレッスンで使用しているコンテンツは、「IMPラーニング事務局」が所有しており、「IMPラーニング運営委員会」の協力により公開しています。

大分類	中分類	小分類	レッスン名	所属・役職	公開月
医学・薬学関連レッスン	精神・神経系		うつ病～疾患編～		2012年1月
			うつ病～治療編～		2012年1月
			うつ病～薬学指導・生活の工夫編～		2012年1月
			脳梗塞～疾患編～		2015年3月
			脳梗塞～薬物治療編～		2015年3月
			脳梗塞～薬学・生活指導編～		2015年3月
			認知症～疾患編～		2014年11月
			認知症～治療編～		2014年11月
			認知症～薬学・生活指導編～		2014年11月
			認知症～介護編～		2014年11月
			抗不整脈薬の留意点・薬学・生活指導		2010年6月
			狭心症～疾患編～		2013年5月
			狭心症～治療編～		2013年5月
			急性心筋梗塞～疾患編～		2013年5月
			急性心筋梗塞～治療編～		2013年5月
	虚血性心疾患(狭心症・心筋梗塞)～薬学・生活指導編～		2013年5月		
	慢性心不全～疾患編～		2014年3月		
	慢性心不全～治療編～		2014年3月		
	慢性心不全～薬学・生活指導編～		2014年3月		
	喘息～疾患編～		2010年9月		
	喘息～治療編～		2010年9月		
	喘息～薬学・生活指導編～		2010年9月		
	COPD(慢性閉塞性肺疾患)～疾患編～		2014年6月		
	COPD(慢性閉塞性肺疾患)～治療編～		2014年6月		
	COPD(慢性閉塞性肺疾患)～薬学・生活指導編～		2014年6月		
	喘息&COPD～吸入薬の使い方の編(1)～		2014年6月		
	喘息&COPD～吸入薬の使い方の編(2)～		2014年3月		
	肝炎～疾患編～		2017年2月		
	肝炎～治療(ウイルス性肝炎)編(1)～		2017年2月		
	肝炎～治療(ウイルス性肝炎)編(2)～		2017年2月		
	痛風と高尿酸血症～疾患編～		2015年10月		
	痛風と高尿酸血症～薬物治療編～		2015年10月		
	痛風と高尿酸血症～薬学・生活指導編～		2015年10月		
	婦人科系		乳がん～疾患編～		2017年2月
	骨関節系		骨関節症～疾患編～		2013年10月
			骨関節症～治療編～		2013年10月
			骨関節症～薬学・生活指導編～		2013年10月
	在宅医療		介護保険制度		2013年9月
	患者説明用	病気と治療	患者説明用 COPD慢性閉塞性肺疾患		2007年3月
			患者説明用 痛風		2007年3月
			患者説明用 尿石のトラブル		2007年3月
			患者説明用 肥満		2007年3月
			患者説明用 不眠		2007年3月
			患者説明用 うつ病		2006年9月
			患者説明用 脂肪肝/脂肪肝		2006年9月
患者説明用 検査各論				2007年3月	
患者説明用 ガイドラインと検査値				2007年3月	
検査					

理学療法関連公開予定レッスン 2レッスン(セミナー形式)

大分類	中分類	小分類	レッスン名	所属・役職	講師名
（セ） し 学 予 備 （ し 法 形 式 ） 連 続	教育・管理	法規・ビジネス	これまでの改定の復習 平成30年度医療・介護同時改定の概要	社会医療法人 中央会 介護老人保健施設ロラウンド 訪問リハ	桑山浩明先生
			平成30年度医療・介護同時改定から考える今後のリハビリテーション職の役割		